



<CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年10月31日

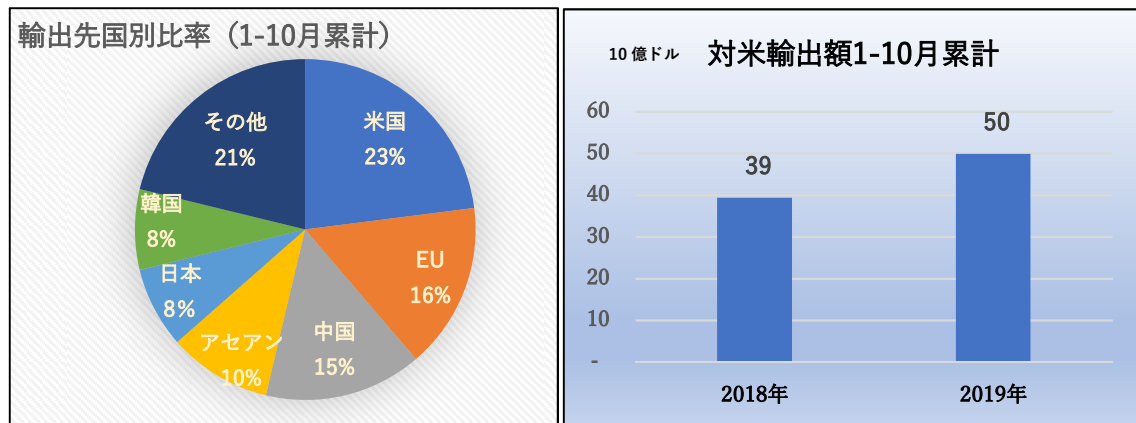
ベトナムの輸出額+7.4% (1~10月)

対米輸出額は+27%増

ベトナム統計総局(GSO)の29日の発表によると、同国の2019年1-10月の輸出額は約2,170億ドル(前年同期比+7.4%)、輸入額は約2,100億ドル(同+7.8%)で貿易収支は約70億ドルの黒字だった。

輸出では「電話・電話部品」(435億ドル:同+5.0%)、「電子・電子部品」(288億ドル:同+17.1%)、「繊維・縫製品」(274億ドル:同+8.7%)、輸入では「電子・電子部品」(430億ドル:同+21.5%)、「300億ドル:機械・機械設備」(同+11.4%)、「電話・電話部品」(122億ドル:同-3.5%)がトップ3品目である。

最大の輸出先は米国(499億ドル:同+26.6%)、続いてEU(342億ドル:同-1.9%)、中国(325億ドル:同-2.9%)、アセアン諸国(213億ドル:同+2.6%)。輸入元の最大は中国(620億ドル:同+16.1%)で、韓国(394億ドル:同+0.6%)、アセアン(264億ドル:同+1.0%)が続く。米中貿易摩擦の進展により、中国から部品・原材料を輸入し、米国へ輸出する加工貿易が拡大している様子がうかがえる。



出所：GSOのデータをもとにキャピタル アセットマネジメントが作成
以上